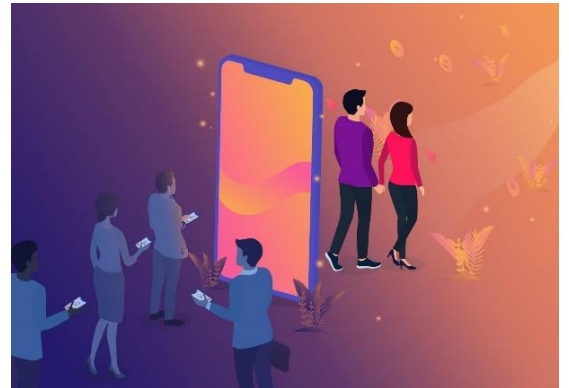


2021年8月31日

ベトナムでの出会い系・マッチングアプリ

出会い系マッチングサービスはネットの普及とともに先進国で始まり、ベトナムでも少し前から各種のアプリが登場しています。コロナ禍でなかなか出会いの機会が持てない現状から、インターネットを通してマッチングアプリを使用する人が急増しています。ベトナムでは、若い世代を中心に主に携帯電話の出会い系アプリが利用されています。



ベトナム国勢調査指導部によると、2021年8月時点で全国の人口は9,827万人となり平均年齢は32.9歳です。ベトナムのアプリマーケット大手企業が発表した2021年のモバイルアプリ市場に関するレポートによると、人口の約70%が携帯電話を使用しており、インターネット利用率は70%（その内、スマホを使ったインターネット利用率は95%）となっています。また、ベトナムの人々はインターネットやソーシャルメディアの情報に特別な関心を示しています。統計によると、ベトナムでは人口の73%が毎日ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)にアクセスしています。特に若者はテクノロジーを志向し常にネットにつながることを好むので、出会い系アプリにとって普及する好材料が揃っていると言えるでしょう。

ベトナムの携帯電話とインターネットの統計



携帯電話利用率は **70%**

インターネット利用率は **70%**



内、スマホを使ったインターネット利用率は **95%**



出所：アプリマーケット大手企業

2019年のオンライン出会い系アプリの市場規模（ユーザー支出額）は、米国で15億ドル、日本で4億ドルでしたが、ベトナムでは約2億ドルとまだ少ないです。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

先進国や一部 ASEAN 諸国（シンガポール、タイ、インドネシア）と比べるとまだ小規模なベトナム市場ですが、出会い系アプリのユーザー数は急増しています。3月と5月のピーク月に出会い系・マッチングアプリで知り合う人の数は、前月に比べて36%増加しましたが、その利用者は主に25歳未満の年齢層でした。多くのユーザーは、出会い系アプリがコロナ禍にあっても新しい人と出会い、つながりを保つのに役立ったと述べていました。また、以前と比べると出会い系・マッチングアプリに対する人々の見方が前向きに変化しているようです。ベトナムでは現地系や海外系を含めかなり多くの出会い系アプリが既に市場に出回っていて、ユーザーが頻繁に利用するアプリもその中にはあるようです。

しかしながら、個人情報の漏洩やプライバシーの侵害に対する利用者の不安、あるいはハッキング・詐欺などに誘導しようとする悪質なサイトもあり、利用する上で懸念事項になっています。ベトナムの出会い系サービス市場がさらに成長するには、このような不安の払拭が欠かせません。

【写真提供：CPVN】

<http://www.capital-am.co.jp>

以上